

第13回若年者ものづくり競技大会「フライス盤」職種

Q & A

Q 1 「持参工具等一覧表」区分「工具等」の品名に「マシンバイス」とありますが、「油圧マシンバイス」は使用可能でしょうか。

A 1 可です。

Q 2 マシンバイスの左右端からスコヤを用いてワークの位置決めをすることは工具（スコヤ）の本来の目的以外の作業に該当しますか。

A 2 この設問に限り該当しません。作業を認めます。

Q 3 部品①のこう配部を加工する際に、加工済の部品②のこう配部を利用してバイスに角度を転写するような角度出し作業は可能でしょうか。

A 3 認められません。同様に、こう配部に正直台等を当てて延長し、角度出しを行う等によって部品②のこう配部を加工することも認められません。

Q 4 Q 3に関して、持参工具一覧表の測定具のダイヤルゲージの備考欄で「寸法出しでの使用不可」となっていますが、バイスに角度を転写しなければバイス口金や部品に当てて「角度出し」に使用しても良いですか。

A 4 Q 3においては、加工済みの部品を用いて角度をバイスに転写させるような作業は認めていません。

勾配加工を行うに当たって、ダイヤルゲージを用いて測定子をバイス口金もしくは被削材に当てて、角度出しをすることは必要であることから作業は認めます。

Q 5 バイスの取り付けに関して、スキミ等を使用して、前後左右の高さを調整することは可能でしょうか。

A 5 バイスの取付けに際し、バイスとテーブル間にフィラテープ等で高さの精度調整をすることは可です。

Q 6 部品② 加工時、横にしてボスの部分をつかむ時、ボスの部分ではなく、厚み20ミリのアルミ板をかまして掴んで練習しているのですが、この方法は可能でしょうか。

A 6 加工工程について不透明な部分がありますが、基本的には持参工具等一覧表に記載されていないものを持ち込んで、競技中に使用することは不可です。したがって、厚み20mmのアルミブロックは使用できません。